

# 7割強で木材使用

## 新設公立学校 文科省 調べ ほとんどが非木造木質化

文科省は、2021年度公立学校施設の木材利用状況をまとめた。新たに建築した学校施設690棟のうち、構造物や内装などに木材を使用したのは75.4%に当たる520棟だった。前年度比で1.5ポイント上昇した。全国の公立幼稚園、小中学校、高校、特別支援学校などを対象に、木造施設の整備状況と、非木

造施設での内装木質化の状況を調べた。21年度に整備した学校施設で使用した木材量は4万8185立方メートル。このうち28.7%に当たる1万3818立方メートルが木造施設で、71.3%に当たる3万4367立方メートルが非木造施設の内装木質化で使用された。

この結果を踏まえ、文科省は全国の自治体に対して、学校の木材利用のさらなる推進を求める通知を発出した。

## 光建工業ら 29団体応募

ふくしまSDGsアワード 県が12月に募集していた第1回ふくしまSDGsアワードに、光建工業ら29団体がエントリーし、審査を経て、2月上旬に受賞者を決定する。

同プラットフォームでは優れた取り組みを県内外へ周知するため、インスタグラムやフェイスブック等の公式SNSで各団体を紹介している。建設関係の応募団体は次の通り(エントリー順)。

## 契約額4カ月ぶり増

### 土木部発注分が押し上げ

11月の県発注工事(予定価格250万円超)契約実績は、契約件数が前年同月比6.8%減の136件と4カ月連続で前年割れした一方、契約額は98億7861万円(前年同月比4.4%増、4カ月ぶり)に前年を上回った。11月の契約額としては2019年度(103億742万円)以来の水増し。

土木部発注分が109億(25.3%増)、82億8337万円(84.5%増)と全体を引き上げた。件数、契約額とも4月以来の前年超。

農林水産部は10件の前年超。令和5年度(2022年11月)の契約額としては2019年度(103億742万円)以来の水増し。

平均落札率は前月比0.03%高い95.2%。4カ月連続の前月比上昇。前年同月比でも0.35%高い。

工事関連委託業務(予定価格100万円超)は10.82%低い。件数が前年同月比34%減の97件、契約額が17.1%減の10億3965万円と、ともに3カ月連続で前年を下回った。

うち土木部発注分は78件(34.5%減)で7億197万円(16.5%減)。県全体と同じく3カ月連続の減少。

落札率は92.99%。前月比で0.24%の上昇に転じたが、前年同期比では0.82%低い。申請書類を提出する。申請書はホームページから入手可。定期申請の期間終了後も随時申請を受け付ける。

取入れやすい取り組みや先進的な取り組みを表彰することで、SDGsを通じた県の課題解決への取り組みを活性化し、持続可能な県づくりに関する機運を醸成する。

県の担当者による第1次審査で3団体まで絞り込み、ふくしまSDGs推進プラットフォームアドバイザーによる特別審査を経て、2月上旬に受賞者を決定する。

同プラットフォームでは優れた取り組みを県内外へ周知するため、インスタグラムやフェイスブック等の公式SNSで各団体を紹介している。

外務省は2月17日まで2023年度建設関係競争参加資格の審査に関する定期申請を受け付けている。大臣官房会計課管理室の専用アドレスkvsosankashika@uketsuke.mofa.go.jpに電子メールで申請書類を提出する。

外務省は2月17日まで2023年度建設関係競争参加資格の審査に関する定期申請を受け付けている。大臣官房会計課管理室の専用アドレスkvsosankashika@uketsuke.mofa.go.jpに電子メールで申請書類を提出する。

県内は横ばい1万7千業務用フロン 環境省と経済産業省がまとめた業務用冷凍空調機器のフロン類充填量と回収量等の2021年度集計結果によると、県内のフロン類回収量は前年度比約0.7%減の7万1454kgとなった。

排出抑制法に基づき、活躍できる働きやすい職場づくり▽粗木屋えんどう(いわき市)▽産学官連携による伝統芸能継承への貢献

増加したが、18年度以降は約6万7千約7万台で推移している。20年度にはフロン未回収機器の廃棄に直接罰金を科すことを規定した改正法が施行されている。

充填量は4663.92kg(同約5.7%)だった。国の地球温暖化対策計画では30年度のフロン回収率目標70%達成を目指している。

入施工1級19人、同2級5人が参加した。佐久間仁一専務理事は「講師の指導をしっかり身に付け本試験に臨んでほしい」と激励した。

受講者は実技試験合格に向け、講師らの助言や指導を受けながら課題に取り組んだ。20日の実技試験には21人(塩化ビニル系シート1人、DNPテクノバック泉崎工場ら3者が選ばれた。

「光るワイヤロープ」は、ワイヤロープに線状の発光体を3本巻き付けることで、ワイヤロープ全体を光らせる視線誘導標。道路の中央分離帯や路肩の防護柵として用いられているワイヤロープに巻き付けることで、ドライバーが道路の防護柵の位置を把握しやすくなり、安全安心な走行を提供する。

従来の視線誘導標は点状で発光が断続的であることやLED発光体の場合は、直射することでドライバーに不快感を与え、降雪時でも安全確認が困難な発光のた。

「光るワイヤロープ」は、日本の産業・文化の発展を支えている人材にスポットを当て発信することで、ものづくりの誇りを伝える。

同社社長は「受賞できたのは関係者の支援のおかげと感謝しています。これからも、ものづくりの原動力を、皆様から必要とされる製品づくりを心掛けて、努力していく」と決意を述べた。

また、同社は昨年末、ODA(政府開発援助)事業として発注された「キルギス共和国ビシユ

90台、郡山市37台、いわき市87台。保管事業場は26減の63事業場だった。所管別内訳は県が27事業場、福島市が10事業場、郡山市が11事業場、いわき市が15事業場。

23年3月が処分期限となっているトランス、コンテナ等は262台で前回集計(6月末時点)から42台減少した。PCB油はなかった。所管別では県48台、福島市

と沢田児童館の機能を統合した幼保連携型、基本実施設計業務を公告済み。8月末納期で、設計完了後2023年度中に建築工事に入り、24年度中の完成を予定している。

このため今回事業で先行してアプローチ用の仮設道路、排水路の整備も行う方針。

同ことも園は、町立第一、第二、野木沢保育所に、開札は27日午前10時

資格登録者で、介護施設の電気または消防設備の点検・施工実績などが必要。入札参加申し込みは24日午後3時までにサテライト本部で受け付ける。緑寿の園(S2造)階建て延べ509.51平方メートル。災害時等による停電などに備え非常用自家発電機(燃料タンク含む)を

# 降雪時にも高い視認性

## 発光ワイヤロープのものづくり大賞優秀賞に

理研興業(本社小樽)に携わる人たちの意欲向上につなげようと経済産業省、国土交通省、厚生労働省、文科省が連携して2005年から開催している。9回目の今回は内閣総理大臣賞を2件11人、経済産業大臣賞に13件59人、同優秀賞に28件144人1団体が選ばれた。

「光るワイヤロープ」は、日本の産業・文化の発展を支えている人材にスポットを当て発信することで、ものづくりの誇りを伝える。

同社社長は「受賞できたのは関係者の支援のおかげと感謝しています。これからも、ものづくりの原動力を、皆様から必要とされる製品づくりを心掛けて、努力していく」と決意を述べた。

また、同社は昨年末、ODA(政府開発援助)事業として発注された「キルギス共和国ビシユ

90台、郡山市37台、いわき市87台。保管事業場は26減の63事業場だった。所管別内訳は県が27事業場、福島市が10事業場、郡山市が11事業場、いわき市が15事業場。

23年3月が処分期限となっているトランス、コンテナ等は262台で前回集計(6月末時点)から42台減少した。PCB油はなかった。所管別では県48台、福島市

と沢田児童館の機能を統合した幼保連携型、基本実施設計業務を公告済み。8月末納期で、設計完了後2023年度中に建築工事に入り、24年度中の完成を予定している。

このため今回事業で先行してアプローチ用の仮設道路、排水路の整備も行う方針。

同ことも園は、町立第一、第二、野木沢保育所に、開札は27日午前10時

資格登録者で、介護施設の電気または消防設備の点検・施工実績などが必要。入札参加申し込みは24日午後3時までにサテライト本部で受け付ける。緑寿の園(S2造)階建て延べ509.51平方メートル。災害時等による停電などに備え非常用自家発電機(燃料タンク含む)を

資格登録者で、介護施設の電気または消防設備の点検・施工実績などが必要。入札参加申し込みは24日午後3時までにサテライト本部で受け付ける。緑寿の園(S2造)階建て延べ509.51平方メートル。災害時等による停電などに備え非常用自家発電機(燃料タンク含む)を

資格登録者で、介護施設の電気または消防設備の点検・施工実績などが必要。入札参加申し込みは24日午後3時までにサテライト本部で受け付ける。緑寿の園(S2造)階建て延べ509.51平方メートル。災害時等による停電などに備え非常用自家発電機(燃料タンク含む)を

資格登録者で、介護施設の電気または消防設備の点検・施工実績などが必要。入札参加申し込みは24日午後3時までにサテライト本部で受け付ける。緑寿の園(S2造)階建て延べ509.51平方メートル。災害時等による停電などに備え非常用自家発電機(燃料タンク含む)を

資格登録者で、介護施設の電気または消防設備の点検・施工実績などが必要。入札参加申し込みは24日午後3時までにサテライト本部で受け付ける。緑寿の園(S2造)階建て延べ509.51平方メートル。災害時等による停電などに備え非常用自家発電機(燃料タンク含む)を

資格登録者で、介護施設の電気または消防設備の点検・施工実績などが必要。入札参加申し込みは24日午後3時までにサテライト本部で受け付ける。緑寿の園(S2造)階建て延べ509.51平方メートル。災害時等による停電などに備え非常用自家発電機(燃料タンク含む)を

資格登録者で、介護施設の電気または消防設備の点検・施工実績などが必要。入札参加申し込みは24日午後3時までにサテライト本部で受け付ける。緑寿の園(S2造)階建て延べ509.51平方メートル。災害時等による停電などに備え非常用自家発電機(燃料タンク含む)を

資格登録者で、介護施設の電気または消防設備の点検・施工実績などが必要。入札参加申し込みは24日午後3時までにサテライト本部で受け付ける。緑寿の園(S2造)階建て延べ509.51平方メートル。災害時等による停電などに備え非常用自家発電機(燃料タンク含む)を

資格登録者で、介護施設の電気または消防設備の点検・施工実績などが必要。入札参加申し込みは24日午後3時までにサテライト本部で受け付ける。緑寿の園(S2造)階建て延べ509.51平方メートル。災害時等による停電などに備え非常用自家発電機(燃料タンク含む)を

## 実技合格へ37人受講

### 技能検定で講習会

県総合防水工業協同組合(金澤正夫代表理事)は19日、須賀川市ものづくり支援センターで、今年度後期の技能検定実技試験に備えた防水・樹

脂注入技能講習会を開いた。7工種37人が受講し、試験本番直前の実技講習に臨んだ。

技術・技能の向上とキャリア構築支援へ、技能検定試験前に毎回実施しているトレーニング講習会。今回は塩化ビニル系シート防水1級5人、同2級1人、改質アスファルトコート工法1級3人、同2級1人、合成ゴムシート防水1級3人、樹脂接着剤注

入施工1級19人、同2級5人が参加した。佐久間仁一専務理事は「講師の指導をしっかり身に付け本試験に臨んでほしい」と激励した。

受講者は実技試験合格に向け、講師らの助言や指導を受けながら課題に取り組んだ。20日の実技試験には21人(塩化ビニル系シート1人、DNPテクノバック泉崎工場ら3者が選ばれた。

先進的取組大賞は本宮市の飯田製作所、男女共同参画大賞では会津若松市の会津オリナスが表彰される。24日、県庁で表彰式を行う。

安定器等が千台減少 県内の高濃度PCB廃棄物 県は昨年9月末時点のDNPテクノバック泉崎工場ら3者が選ばれた。

資格登録者で、介護施設の電気または消防設備の点検・施工実績などが必要。入札参加申し込みは24日午後3時までにサテライト本部で受け付ける。緑寿の園(S2造)階建て延べ509.51平方メートル。災害時等による停電などに備え非常用自家発電機(燃料タンク含む)を

資格登録者で、介護施設の電気または消防設備の点検・施工実績などが必要。入札参加申し込みは24日午後3時までにサテライト本部で受け付ける。緑寿の園(S2造)階建て延べ509.51平方メートル。災害時等による停電などに備え非常用自家発電機(燃料タンク含む)を

資格登録者で、介護施設の電気または消防設備の点検・施工実績などが必要。入札参加申し込みは24日午後3時までにサテライト本部で受け付ける。緑寿の園(S2造)階建て延べ509.51平方メートル。災害時等による停電などに備え非常用自家発電機(燃料タンク含む)を

# CM業務2件でプロポ



郡山支社 郡山市鳴神2丁目8 (024)961-9570

建設業界の行事 催事は本紙へ 最寄りの支社・支局 まで一報ください

# 県南土建工業が候補

石川町は、町認定として

このため今回事業で先行してアプローチ用の仮設道路、排水路の整備も行う方針。